

バンコマイシンによる腹膜透析関連腹膜炎治療の検証に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2021年6月7日～2024年3月31日

〔研究課題〕

腹膜透析関連腹膜炎発症患者に対するバンコマイシン初回投与量及び血中濃度の検証

〔研究目的〕

本研究は、腹膜透析関連腹膜炎の治療初期に腹腔内に投与される、抗生剤のバンコマイシンの投与量及び血中濃度、測定時期を評価することを目的としています。

〔研究意義〕

上記目的のために検証することで、より適切な初回治療方法を確立することに意義があります。

〔対象・研究方法〕

帝京大学ちば総合医療センターに2017年1月～2021年3月31日まで入院及び外来通院されていた方で、年齢、体重、抗生剤の投与量、血液検査結果などの情報を収集させていただきます。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は匿名化された状態、解析が行なわれるため、個人情報が公表されることはありません。研究終了後の情報の保管は、帝京大学臨床研究センターにて10年保管です。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：伊藤 正輝 係員

研究分担者：飯塚 雄次 薬剤部長

所属：帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

住所：千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL:0436-62-1211（代表）〔内線 5199〕